

日本医師アマチュア無線連盟会報

No.63

日本医師アマチュア無線連盟会長就任挨拶

JATAOM 及川 忠人 (岩手県)

本年4月6日横浜市にて開催されました日本医師アマチュア無線連盟(MARS)総会におきまして、東條純一前会長の後任として、ご推薦を頂き、平成18年度より小生がMARS会長としての重責を担うことになりました。MARSは全国の医師アマチュア無線家が運営する40年に近い歴史あるアマチュア無線の医師の会であり、その会長に推挙されましたことはとても光栄であります。その責任の大きさに身が引き締まる思いが致します。多くの先輩諸先生方が築いて来られた伝統とこれまでの実績を踏まえて、浅学非才で微力ではございますが日本医師アマチュア無線連盟会長としての責務を全力で果たして参りたいと存じます。会員の諸先生方のご指導ご鞭撻のほどをよろしく御願い申し上げます。

ラジオ少年であった小生は父親の理解と支援をいただきながら趣味を生かすことが許され、又この趣味をこれまで継続して来ることが出来ましたことは、岩手の地域はもとより全国各地でご活躍のMARS会員の先輩諸先生方のご指導の賜物であり、また長くアマチュア無線を趣味として楽しみ、またこの連盟に所属することで社会のためにいささか貢献出来ることは、誠に感謝であり、言葉には言い表せないものがあります。

小生が電話級アマチュア無線技士の国家試験

を受験した場所は、仙台の国立電波高校において、国家試験を受け、丁度その頃映画音楽で有名になった「河が呼んでる」が全国的にヒットし、その映画のポスターが仙台の試験場に張り出されていたことがとても印象的でした。

昭和35年5月24日の未明に地震もなく、小生の郷里である大船渡市はチリ地震津波に襲われ、50数名がその犠牲者となり、同級生も二人帰らぬ人となりました。丁度電話級アマチュア無線技士の資格を得た直後でしたが、開局していれば、災害無線通信にも関与し何らかのお役に立つ機会があったかもしれないと思うとても残念でなりません。その時の津波による被害は大変な状況であり、津波の押し寄せてくる恐ろしさは言葉では言い表せない独特の恐怖感がありました。たまたま小生の実家が高台にあり、助かったわけで、海辺に実家があったとしたら、小生も大変な目に遭っていたことになっていたかもしれません。同級生一人は突然の津波のために自分の家の天井を破り、助かった友達も多く、自然災害の破壊力のすごさに驚いたことが少年時代の思い出として残っております。

岩手医大に入学して、アマチュア無線を趣味としている級友と無線同好会を発足させ、教養部に自分のシャックを持ち込み、学生活動の中で、岩

動孝先生の御尊父であられる岩動隆一先生 JA7DF との出会いが与えられました。また当時、岩動先生の診療所の二階にあるシャックを見て、その装置の規模と性能のすばらしさに驚きました。また学生としてその DF(自称:Doctor Frank) 先生と交信することが出来ました。当時のVFOは大変に周波数安定性が悪く、以前も本誌に思い出として述べましたが岩動隆一先生 JA7DF 局より、交信中に「その周波数をうごかすな！」という初めて最後の電波を通して叱られた経験が印象的です。晩年岩動隆一 JA7DF 局とはパケット通信でお世話になりましたが、そのような出会いが学生時代にありそれが社会に出てからまた不思議な繋がりを持つことが出来たわけでもただただ感謝のみであります。

岩手医大を卒業後、母校の脳神経外科学教室に所属して、約 10 年位アマチュア無線の活動は出来なく、昭和 56 年秋に、現在の東八幡平病院のリハビリテーション部長として岩手医大脳神経外科から赴任いたしました。赴任後リハビリテーション啓発テレビ番組を制作することになりましたが、その時お世話いただいた、佐伯部長(JA7VFK 局)さんが、アマチュア無線家であり、ある日の会合で「それはFBな話ですね」との「FB」いう言葉がきっかけで、同じ趣味を持つ人であることがすぐ分かり、そのことがきっかけで、アマチュア局再開局へ色々な懇切丁寧な世話をしていただき、自宅にアンテナのタワーを設置し、また勤務する病院にアマチュア無線クラブを造ることになったわけです。

約8年前に遡りますが、岩手山の活動が活発化して噴火する可能性が高いということでどのように対応すべきかを検討する中で、防災訓練に同期して災害避難訓練に合わせた内容でアマチュア無線連絡通信訓練を主体に日本アマチュア無線連盟岩手県支部の方々や地域のアマチュア無線

クラブ等の多くの支援を得て「松尾ネット」を形成して定時通信をHF およびU-VHF 帯で行い非常時への対応を行うことになりました。またそれがきっかけで火山噴火対策防災訓練にアマチュア無線の立場から訓練非常通信の形式で参加することになりました。このことが、岩手山近隣市町村におけるアマチュア無線のネットワークの重要性を地域住民に認識していただく良い機会となり、また八幡平市アマチュア無線協議会への発足へと継続されており、誠に有り難いことであります。

これまで活動の経験から、様々な天変地異や種々の災害等に対する日常の準備として、アマチュア無線の役割は依然として必要不可欠のものであると考えるようになりました。自分の趣味と、それと並行する社会的貢献をも同時に為し得ることは大変有り難いことであり、これから益々、MARSの活躍する場が増えてくる可能性が高いと思われまます。

来年のMARS総会は期せずして、大阪での医学会総会と同期して行われ、東條先生はじめ近畿地方の会員諸先生方に大変なご苦勞をおかけすることになるとは思いますが、これまでのMARSの歴史と活動を振り返りながら、アマチュア無線による非常災害時のネットワークの構築を如何に進めるかという古くて新しい課題に取り組むことを共に考えて参りたいと願っております。

末筆になりましたが、4月6日の第30回MARS総会で小生への会長職を引き継ぐ間もない中であり、まだ不十分な体制にあります。尚前会長の東條先生にはご支援を頂き感謝しておりますが、ドクターハムがいざとなればどのような活動が可能であるのかを見直しながら、日頃のネットワーク作りが重要であると考えております。今後のMARS会員諸先生方の絶大なご支援とご協力をお願い申し上げ、日本医師アマチュア無線連盟(MARS)会長就任の挨拶に代えたいと存じます。

MARS 会員都道府県別分類

(J A 1) 21局			(J A 5) 3局
東京都 JA1FF	JA1BOW	JR1VUF	香川県 なし
	JF1SXY	JK1AIN	徳島県 JA5GPJ
	JP1HIS	<u>JH7WKU</u>	JA5POS
神奈川県 JH1IAA		<u>JR9FQO</u>	愛媛県 なし
埼玉県 JR1CDJ	JR1JIC	JE1MMK	高知県 JH5KAJ
	JL1LRJ	<u>JA3HQ</u>	(J A 6) 5局
茨城県 JI1VAH			福岡県 JA6BMB
群馬県 JA1KXT	JR1SJD		JA6RQK
千葉県 JM1BIX			JH6IBM
栃木県 JF1EJS	JO1RTV		JG6DAO
山梨県 なし			大分県 なし
(J A 2) 10局			熊本県 なし
愛知県 JA2DQH	JH2QBQ	JR2AXV	宮崎県 なし
	JG2XEJ		鹿児島県 なし
静岡県 JA2BIV	JE2ANG	JE2KKI	佐賀県 JR6EZJ
	JO2DBR		長崎県 なし
岐阜県 JO2IXU			沖縄県 なし
三重県 JR2IZO			(J A 7) 22局
(J A 3) 34局			青森県 JA7VAB
京都府 JA3ARY	JA3ASU	JH3SQM	JR7BWP
	JH3SQN	JH3SRC	秋田県 JH7MSL
	JR3HGY	JR3JJQ	JE7MMC
	JF3NXJ	JF3ITN	岩手県 JA7AOM
大阪府 JA3BQT	JA3LDH	JA3WKF	JH70LB
	JH3AEF	JH3MWR	JH7XGQ
	JR3LJI	JR3MCI	JR7QWT
	JF3EKP	JJ3MIG	JE7EDF
滋賀県 JF3PMG	大塚博紀	JL3SIK	JG7CRJ
兵庫県 JA3XED	JH3GOB		山形県 なし
奈良県 JE3UDD			宮城県 JA7EVM
和歌山県 JH3TCC	JR3SIK	JF3JON	JH7CAI
	JI3CIN	JJ3KUL	JH7EQW
	JN3ASW	JM3BCQ	JR7QFA
(J A 4) 5局			JM7USW
岡山県 JH4TIC	JE4EWM(exJA5LDZ)		福島県 JA7FHH
	JG4JFW		JA7RTM
広島県 JH4DPL	JH4UYB		JE7GFM
鳥取県 なし			JJ7BRL
島根県 なし			(J A 8) 4局
山口県 なし			JA8FOH
			JA8JDQ
			JA8RSJ
			JI8MLV
			(J A 9) 3局
			富山県 なし
			石川県 なし
			福井県 JA9SN
			JH9HDD
			JE9RWF
			(J A 0) 4局
			新潟県 JA0CEP
			JA0HGN
			JH0LME
			JE0BWH
			長野県 なし
			_____は他エリアからの移動局
			計 111 局 (2006 年 8 月現在)

第30回MARS総会

2006年4月8日 オリентホテル横濱開洋亭にて

司会進行 JH7QFA 渡辺孝志(宮城県)

会長挨拶 JH3AEF 東條純一(大阪府)

第30回 MARS 総会を開催させていただきました。お天気も FB で桜もきれいに咲いております。第30回で節目に当たる総会です、役員との交代の年に当たりますので宜しくご審議のほどお願い致します。

JA3ARY 前会長から引き継ぎまして、3期6年私が会長を務めてまいりました。何とか大過なく過ごせたのは、ひとえに会員の皆様と役員の皆様のご尽力の賜と有り難く考えております。今日は新しい会長が選出されると思いますが、どうか今後とも宜しくお願い致します。

名誉会長挨拶 JA3ARY 大門茂行(京都府)

神戸総会と沖縄総会は欠席させていただきました。2004年の2月に pancreas cancer と診断され2月27日にオペを受け、2006年の2月27日で2年が経過しました。現状の pancreas surgery では2年間持てば上等ということで、今術後3年目に入っております。今も臨床データは良くないのですが元気にやっております、精神力でやっているのかなと思っております。抗癌剤の副作用で上皮系のところがやられて歯が無くなってしまいました。

母校の京都府立医大までタクシーで5分程度なのですが、大学病院にはかかりたくないと思っておりました。大学病院では「大門様」と呼ばれますがマニュアル的ですね。治療もマニ

アル的で体表面積がいくらなら薬の量はいくらという、私のような神がかり的などころがない。若い医師に、副作用云々言うのなら、副作用の体験がしたければいっぺん抗癌剤を打ってもらいなさいと言いました。

体力は20%位ですが頭は120%の状態です、この2年間で私は10年分くらいの仕事をしました。写真個展は手術前に1回、その後に3回やりました。今年の1月に「デジタル写真10年間の歩み」のタイトルで4回目の個展を開きました。

自分がこの病気になったのが100%不幸だとは思いません。もう5、6年あったらなと思えますけれど。「散る桜 残る桜も 散る桜」という良寛の歌があります。ちょっと早いかもしれませんが、精一杯頑張ったということです。ちょっとええ格好し過ぎかもしれませんが、天皇陛下と同年で、歳に不足はありませんから。

もうほとんどやるべきことをやりました。葬儀社とも交渉したし、告別式の挨拶状も私が自分で書きましたし、他はちょっと残しておけないものはすべて処分したし、あとはきれいなものだけ残しております。

皆様に言いたいのは、物事を先送りにせず、何時死んでも良いように、そういう努力はして欲しいなと思えます。ありがとうございました。

議長選出

JR1CDJ 大久保嘉明氏(埼玉県)を選出

報告事項**庶務報告 JL1BGP 井上文正(東京都)**

会員数 114

入会 1名 JF1SXY

退会2名 JA3CRZ、JR6JIZ

Silent Key 2名 JA3PFZ、JH8AEM

Memorial Key DE JM1ZZM

by JA3ASU 狭山信矩(京都府)

事業報告**MD NET JR2IZO 中村 仁(三重県)**

3. 5MHzは JA1KXT がキー局で毎週水曜日 05:30~06:30に 3.568MHz 付近で行っている。平成17年の総参加局 366局で1回平均約7局でした。1,2月は近距離スキップがあり、JR2IZOからは JH7QFA しか聞こえず、06:30くらいにやっと近い局が聞こえだしました。3月から5月中頃まで CONDX が良かったのですが、6月から8月はノイズが多くなりました。9月からはまだ良かったのですが、12月になると近距離スキップが出ました。

7MHzは JR2IZO がキー局で、毎週水曜日 06:30~07:00 に 7.060MHz 付近で行っている。総参加局は534局、52回実施したので1回平均約10局が参加したことになります。1~3月は近距離スキップで3エリアがM3で1エリアは聞こえずでした。JH7QFA さんのお世話になりまして3エリアはうまくいくのですが、それでも1エリアは取れませんでした。3月末から6月くらいは近距離スキップがなくなりすべてM5でQSOできました。CONDX が不安定で7月になるとまたスキップとか 0650 くらいにようやく開けるといようなことがありました。12月になるとまた近距離スキップで、またQFAさんだけが59あとはM2~3という状況でした。満足にQSOできた

のが10回くらいで、途中からの7回を加えても17回くらいしかQSOできなかったという状況でした。

MARS NEWS**JF3JON 田中憲児(和歌山県)**

8月に61号、1月に62号を発行しました。今後いろいろなジャンルのご投稿をお待ちしております。

MARS AWARD**JA1KXT 相田信男(群馬県)****1)MARS 医学 AWD 発行状況**

2006年3月22日にNo.155をJK1EBA 長谷川 晃氏(東京都)に発行(年間賞としてMFJの10MHzのQRPのキットを進呈)

2)MARS 医学 AWD-II 申請状況

A賞:(2005年4月1日以降のQSOに限る)

JA2PP(名張市・西村敬一氏)

B賞:(申請順)

①JA1CKE(東京都・星野幸男氏)

②JA2OLJ(愛知県知多郡・岩川吉伸氏)

③JA3KRN(京都市・鈴木敏夫氏)

④JE3IAC(奈良市・松谷倫男氏)

⑤JR2NRP(岡崎市・本多清氏)

⑥JF3DOK(向日市・森田久夫氏)

B賞は以上の6局に対して発行順位を決めるために、懇親会において抽選を実施する。

懇親会での抽選の結果、発行順位は以下の通りとなった。

No.1 JK1CKE

No.2 JA2OLJ

No.3 JF3DOK

No.4 JE3IAC

No.5 JA3KRN

No.6 JR2NRP

3)会計

収入の部:前年度からの繰越 10,743 円

MARS AWD 申請料 800 円

計 11,543 円(A)

支出の部:MARS AWD 送付送料 600 円

文具代 4,429 円

計 5,340 円(B)

合計 A-B=6,114 円 →来年度に繰越

この度の「MARS 医学 AWD II」は『申請料無料』ですので、印刷費は本部会計に組み入れていただきます。

4)その他

CQ誌(2005年4月号)、CQ出版社「アワードの本」、JAGニュースにMARS 医学 AWD-IIの記事を掲載していただいた。

MARSホームページ**JH3TCC 家田勝幸(和歌山県)**

ホームページは閲覧数がかなり多く、年間総ヒット数が 40,796 であった。メーリングリストも立ち上げておりますのでぜひご利用ください。

平成17年度 会計報告

JL1BGP 井上文正

収入の部	予 算	決 算
繰越金	2,405,688	2,405,688
会費収入	896,000	816,000
利息 寄付		39
合計(A)	3,301,688	3,221,727

支出の部	予 算	決 算
MARSニュース	800,000	696,730
MARSアワード	50,000	91,350
総会助成金	100,000	100,000
送料通信費	100,000	43,340
事務用品費	30,000	0
慶弔費	30,000	0
事務員礼金	60,000	60,000
雑費	30,000	0
ホームページ管理費	120,000	110,880
合計(B)	1,320,000	1,102,900

(A)-(B)=次年度繰越額

2,118,827

内訳 普通預金残高	639,093
郵便定額貯金	1,511,856
現金	0

会計監査報告

帳簿、通帳、領収書等を厳正に確認の結果、会計は適正に運用されていることを証します

平成18年3月31日

監事 JA3ARY 大門茂行

監事 JH3MWR 川口暢彦

議事

役員改選に関する件 JH3AEF 東條純一

MARS ニュース 62 号紙面にて新役員として
会務に参加していただける方を公募いたしまし
たが残念ながら申し出はありませんでした。定
款に従い、会長、副会長3名、監事2名を今回
の総会で選出することになります。

会 長 JA7AOM 及川 忠人氏

副会長 JR2IZO 中村 仁氏

JL1BGP 井上 文正氏

JA1KXT 相田 信男氏

監 事 JA1FF 国府田 守雄氏

JH3GOB 稲見 修氏

以上の各局を選出

平成18年度 事業計画

承認

従前のように東條先生のなさってきた
様々なことを全面的に引き継いでまいりた
いと思っております。来年は日本医学会総会
が大阪で行われるということで、引き続き東
條先生にお世話になってご準備をお願いし
なければいけない状況でございます。

平成 18 年度予算案

承認

収入の部		支出の部	
繰越金	2,118,827	MARSニュース	800,000
会費収入	856,000	MARSアワード	50,000
合計	2,974,027	総会助成金	100,000
		送料通信費	100,000
		事務用品費	20,000
		慶弔費	30,000
		事務員礼金	60,000
		雑費	20,000

ホームページ管理費	120,000
合計	1,300,000

平成19年度総会開催地 JH3AEF 東條純一

平成19年が医学総会の年に当たり、大阪が開催地となっています。慣例により次回は大阪での開催とさせていただきます。

平成19年4月7日(土)JR大阪駅直結のホテルグランピア大阪を総会会場に予定しており、エクスカッションは奈良、大和路で、明日香、高松塚古墳を訪れた後、昼食会場には奈良ホテルを予定いたしております。また何かご希望がございましたらおっしゃってください。来年また大阪で皆様にお目にかかれることを楽しみにしております。

横浜総会参加者

Call Sign	氏名
JA1FF	国府田守雄
JA1KXT,JS1WMH	相田信男、洋子
JR1CDJ	大久保義明
JR1JIC	大澤 崇
JR1VUF	河野一男
JF1EJS	奥谷雅生、XYL
JF1SXY	小方冬樹
JK1AIN	中村幸信
JL1BGP,JL1XWR	井上文正、喜代
JL1LRJ	安齋雅夫、XYL
JR9FQO/1	松井健一

JH2QBQ,JH2UDD	丸山暢、成子
JR2IZO	中村 仁
JE2KKI	山本信徳
JA3ARY	大門茂行、公子
JA3ASU,JR3RJY	狭山信矩、陽子
JH3AEF	東條純一
JH3GOB	稲見 修
JH3SQM,JH3SQN	郷原憲一、望美
JH3TCC	家田勝幸
JR3HGY	土屋忠彦
JF3JON	田中憲児
JL3SIK	西村与志郎
JH6IBM	石井文理
JA7AOM	及川忠人
JH7QFA	渡辺孝志

総会後の会員異動

退会4局

JH3SQE (7月23日死亡)

JR3HHM (5月23日死亡)

JE6DGW

JR8XPV

横浜総会懇親会

—横浜中華街 重慶飯店別

館にて—

JA1AN 原 昌三 JARL 会長をご来賓にお
迎えして盛大に開催された。



重慶飯店別館玄関



JA1FF 国府田名誉会長と JA7AOM 及川新会長



JA1AN 原 昌三 JARL 会長



JA3ARY 大門名誉会長



乾杯



新入会の JF1SXY 小方冬樹先生(左)

電磁界の健康に対する影響

第30回 MARS 横浜総会 講演会 2006年4月8日

講師 電磁波バイオエフェクトコンサルタント 三浦正悦

電磁障害 EMI(Electro Magnetic Interfer)を考
えるとき、電子機器から輻射する電磁波ノイズ
の規制と、電子機器、医療機器が外来の電磁
波による誤動作をしにくくする規制の二面から
問題を考えなければならない。

輻射ノイズが通信や医療機器に障害を与え
る、携帯電話などが医療機器に影響する等は
器械間の干渉にかかわる問題であり、電気工
学の範疇に入り EMC(EM Circumstance)の言
葉で表される。

他方、電磁波や電波が人の健康などに与え
る影響を考える場合には EMF(EM Force)の語
が使われ、医学と電気工学の両方の領域から
検討を加えなければならない。

医療と電磁環境

携帯電話が心臓ペースメーカーに与える影
響、これは医療またはひとの健康に影響をもた
らす問題ではあるが、やはり、機器と機器の干
渉の問題であり EMI の一種である。この問題は
総務省とペースメーカー製造会社などとの共同
研究により、機器間の距離を22cm以上に保て
ば問題は起こらないとの結論に達している。
(Fig 1)

ペースメーカー装着者にとっては非常に重
要な問題ではあるが、むやみにインターフェー
ーのみが強調されると、かえって装着者が過敏
になり QOL を阻害しかねない問題でもある。医
療施設内での携帯電話の使用に関しても、最

近では ME 学会などでの検討により、院内区域
ごとでの解禁の動きが見られている。この問題
では各人が携帯電話の実機を使って院内各機
器の誤動作の有無を確認することも多いが、知
っておかねばならない注意点がある。

携帯電話と心臓ペースメーカー			
1997年の不要電波問題協議会報告 実験結果からマージンを見て22cmと規定			
方式	PDC		PHS
送信周波数	800MHz帯	1500MHz帯	1900MHz帯
電波発射源	デジタル 携帯電話	デジタル携帯 電話	ダイポール アンテナ
干渉を受けた機 器数	44 (19%)	10 (4.3%)	6 (2.6%)
最大干渉距離 (cm)	30 *	15	7
*個別対応			10

Fig 1

即ち、我々ハムの使用するハンディー機の
出力は常に一定を保っているが、携帯電話で
は基地局との通信状況の良、不良により出力
が20db、大きい時には60dbもの変動をもた
らすよう設計されている。好条件下では出力は絞
られるのである。携帯電話に表示されるアンテ
ナバーはS/Nを示しており出力とは関係がない。
従って各院で夫々の機器との干渉を検討する
場合、電話が最大出力を出しているか否かの
点でかなり難しい問題がある。地下室のような
電波の非常に届きにくい所で実験をすれば、
出力はほぼ最大になると考えてよい。個別に実
験する場合には、電話会社と最大出力を引き
出すことについて相談をするのも一法である

う。

不要電波問題協議会の一連の実験ではアマチュア無線機器についても実験が行われている。それによればアマチュア機器の他機への干渉は携帯電話に比しやや強く出ている。これは出力の差によるところであろうが、深くは言及されていない。しかし、われわれハムが知っておかなければならない重要なポイントがある。アンテナから電波が発射された場合、アンテナよりはるかに遠い位置即ち電波として飛んでいる遠方界といわれる地点では周波数にかかわらずほぼ同じくらいの電波の強さ、電界強度になるのであるが、アンテナに近い地点、即ち波長の $1/2\pi$ 以内になると近傍界といわれ、距離の二乗に反比例して電界強度は大きくなり、また周波数が低くなるほど電界強度は強くなる。このことから言えることは、携帯電話より周波数が低く、出力の大きいVやUのアマチュア機は医療機関内では運用しないよう心がけるべきであろう。(Fig2) 逆に、ハンディー機をテストに使い問題がなければ、先ず干渉の心配はないということにもなる。

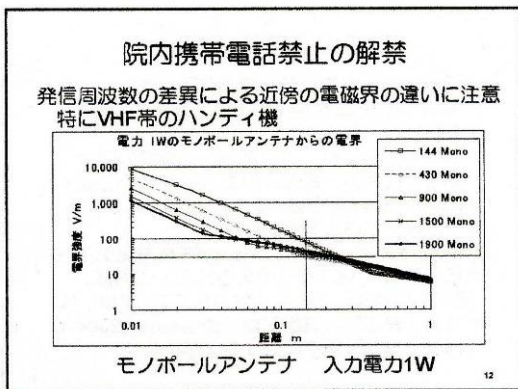


Fig 2

医療機器から発生する電磁波

病院内での携帯電話使用に関する検討を行

った際、医療機器側からの電磁波の発生も看過できないレベルにあるということも判明した。電気メスは電子レンジと同程度、ハイパーサーミアではそれをはるかに上回る値が報告されている。(日本病院学会雑誌2005,05 灘吉進也) 医療機器はこれまで医療機器としての性能のみを優先させ、EMC (EM Compapibility)、電磁干渉に対する規格、の対象ではなかった。しかし、薬事法が改正され新薬事法になってからは、医療機器にも EMC 規格が要求されるようになった。JIS-T-0601-1-2 即ち、医療機器は外来の電磁波ノイズで誤動作しないよう、EMI レベルが機器により規定されるようになった。例えば人工呼吸器はレベル2 3V/m(電界強度)、輸液ポンプはレベル3 10V/m などである。よって携帯電話を15cmに近づけると27V/m となり危険である。従って出力1W のアマチュアのハンディー機については推して知るべしである。

以上までのまとめ

心臓ペースメーカー装着者に代表される健康維持装置と電磁波発生側との問題では、機器間の問題として EMI を極力低減する努力がなされるべきではあるが、患者の QOL を考えるとき、無用の不安を煽るような風潮は厳に慎まねばならない。

情報伝達手段の発達とともに、病院内での携帯電話の使用の一部解禁の動きも出てきているが、慎重に検討を進め、せつかくの技術の進歩が享受できないという状況は極力なくす努力が必要であろう。

医療機器の EMI 対策が検討され始めて日は浅いが、EMC 規制も実施されるようになった今、電磁波に強い医療機器の開発が期待される。医療機器より輻射、漏洩する電磁波の中には

強力なものがあり、その作動下で働く医療従事者への配慮、その近辺で稼動する他の電子機器への影響についても考慮する必要がある。


電磁波とは

皆様お使いのレントゲン線は電磁波である。目に見える光、可視光線、ろうそくの光ですら電磁波です。ろうそくは燃えて光を出すのであるから、ろうそくは電磁波を発生するとも言える。障子は光を遮るから電磁波をカットすることが出来るともいえる。電磁波とは非常に幅のひろいものであり、ひとことでは語りにくい。(Fig 3)

広義の電磁波

電磁波（電磁界）を周波数や波長で考えると

- 1) γ 線等の放射線
- 2) X線：レントゲン写真のX線も電磁波
- 3) 紫外線—波長の短いもの
- 4) 紫外線—波長の長いもの
- 5) 可視光線 太陽からの光
- 6) 赤外線 赤外線ストーブなど
- 7) ミリ波 という電波
- 8) マイクロ波等の電波 携帯電話、TV放送
- 9) 低周波電磁界 電動機
- 10) 直流磁界・電界



18

Fig 3

電磁波を考えると、どの種類の電磁波について論議するのかを定義して話を進めないと不毛の論理に終わってしまう。また論議の中で電磁波、電磁界、電磁場などの語がでてくるが、電磁界は電磁波とほぼ同義語、電磁場と電磁界もほぼ同義語と考えてよい。工学系では電磁界が、物理系では電磁場が汎用される。狭い意味で電磁波という場合は電波になる。電波とは磁界と電界が相互に密接な関係を持ち電界が磁界を誘導し、その磁界がまた電界を誘導するという形で進行していく波のこと、またはそうした力が働いている場のことである。(Fig 4) このような形態が形作られるのは、アンテナからある

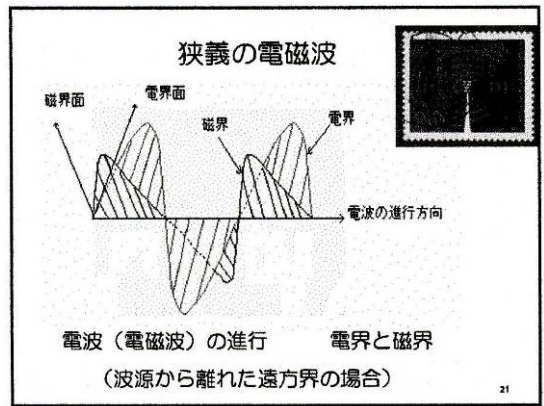


Fig 4

一定（波長の $1/2\pi$ ）以上離れた位置（遠方界）からであり、アンテナ近傍（近傍界）ではこのような形は取らない。遠方界では電界か磁界の一方を測定すれば他方を換算可能であるが、近傍界では電界、磁界は独立の関係にあり両者を夫々測定しなければならない。また遠方界では電界または磁界の一方を殺せば電波の進行を止めことができる。即ち、アルミのシールドをすることにより電界をおさえると電波の進行を止めることができる。

ここで電界という言葉を手順に説明しよう。静電気があってごみを引きつける、そこには目に見えない力が働く場がある。これが電界と理解すればよい。電界は測定可能で単位を持ち、V/mであらわす。電界のことを物理系では電場と呼ぶ。模式的に示すとFig 5のようになる。

次に磁界について説明する。電流が流れるとその周囲に磁界が発生する。また、磁石がある場所で釘などが引き付けられるような力が働く場、目には見えないが磁気が働いている場所（界）をさす。電線に500Aの電流が流れると、距離1m離れた地点では1ガウスの磁界が発生する。(Fig 6) 磁界は夫々独立して測定することができ現在はテスラの単位であらわされる。1T=10⁴ガウス(Fig 7)

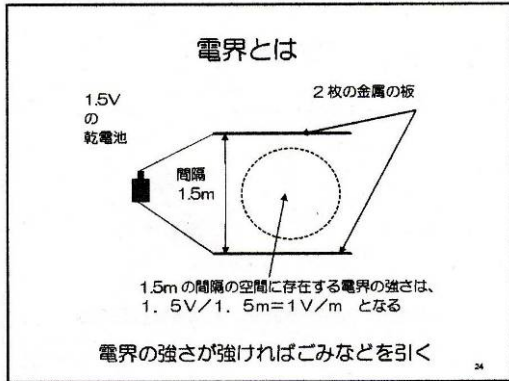


Fig 5

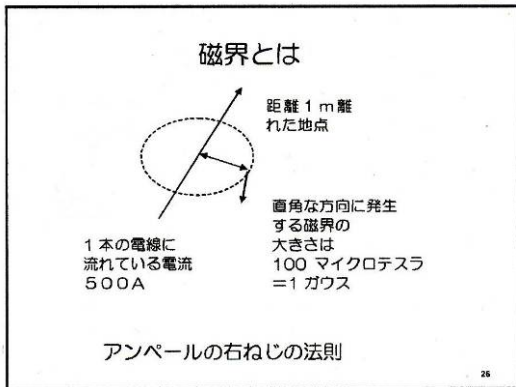


Fig 6

波長・周波数
 電磁波は繰り返す「波」として伝播する
 1秒間に繰り返す回数を「周波数」
 単位はヘルツ (Hz) 1,000 Hz=1 kHz
 1,000 kHz=1 MHz、1,000 MHz=1 GHz
 電磁波は光速 (1秒間に30万km) で伝播
 「波長=波の長さ」: 30万kmを周波数で割れば
 得られる
 波長の例: 50Hz: 6,000km 20kHz: 15km
 900MHz: 33cm
 周波数と波長は相互に換算可能

周波数・波長が異なれば、生体への影響は異なる

Fig 7

電磁波の健康影響を考えると、波長が違えば人体に与える影響は違って来る。低周波すなわち50Hzや60Hzでは波長は非常に長く電界と磁界は個別に考えなければならない。高い周波数、携帯電話の基地局では電磁界即ち遠方

界としての電波が問題視される。同じ携帯電話を使用している、アンテナは人の頭に接している、近傍界に曝露している状態を考えなければならない。

安全と危険に関する考え方

現在の生活が大きく電気に依存していることを考えるとき「全ての電磁波は危険だ」として電磁波を根源から絶つべしとし、電気の無かった時代に戻ることが出来るであろうか。答えはNOである。「安全性が100%保証されていないから全て危険」とした電磁波の啓蒙書が非常に多い。全く安全なもの、絶対に危険なもの、その間の非常に多くのグレーゾーンでは、リスクと利便を考慮して夫々に対応しなければならない。日本ではこのリスクコミュニケーションの考え方が未成熟で、これから大いにこのものの考え方を育てていかなければならない。

現在私が考えている電磁波の健康面への悪影響を危惧するものには以下のようなものがある。

- # 蛍光灯で非常に明るく照明されている場所の紫外線
- # 電子レンジから漏洩する60Hzの低周波電磁界(マイクロ波は規制済み)
- # 電磁調理器から漏洩する20kHzの磁界
- # アマ無線の一部の送信アンテナの近傍の電磁界
- # 万引き防止装置から発生する電磁界
- # 医療用マイクロ波の患者以外の人への影響

電磁波の健康影響に対する研究の歴史

人体が電磁波を受けた場合、ある周波数、数10kHzを境にして刺激の受け方が変わってくる。この周波数より高くなると熱作用が大きくな

り、それ以下では熱作用は小さくなり感電という現象が起こるようになる。(Fig 8) よって高い周波数では熱にたいする防御が必要であり、低い周波数では感電に対する対策が必要になる。

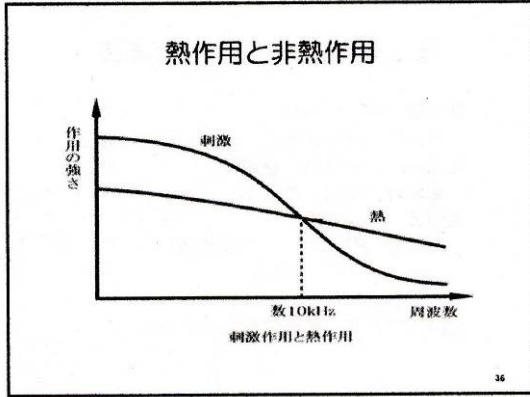


Fig 8

電磁波の健康影響に対する研究を歴史的にみると、1979 年までは高い周波数での遠方界だけが考えられ、電界が健康に影響を与えるかも知れないとされてきた。また、低い周波数での電界も研究されてはいたが、特に問題は見つからず、電磁波の影響はあまり考える必要のないものとの結論になろうとしていた。ところが1979年、米の Leeper & Werthheimer が「交流磁界が小児白血病、小児癌を誘発させる可能性を示唆する疫学的研究」を発表し世界的注目を集めた。以来、磁界の健康影響についての論争が続いている。(Fig 9) また、1997年英国 DolkらはTV送信塔周辺の住民の白血病、リンパ腫などの発生率を、送信塔から居住地までの距離により比較検討し、送信塔周辺では発生頻度が高くなっていると発表した。

しかし、わが国で行われた同種の統計では有意差は認められなかった。日ごろ電磁波と密接な関係を持つアマ無線家に関する疫学的調査もある。Milham (米) 1988 年の発表 (Am J Epidem)では、カリフォルニア及びワシントン州

の Ham 6782 名の調査の結果、全死亡の標準化死亡率は71 (対照100)と低値であるのに対し、リンパ系癌死亡は162、急性骨髄性白血病176と高値を示すとの結果を発表している。

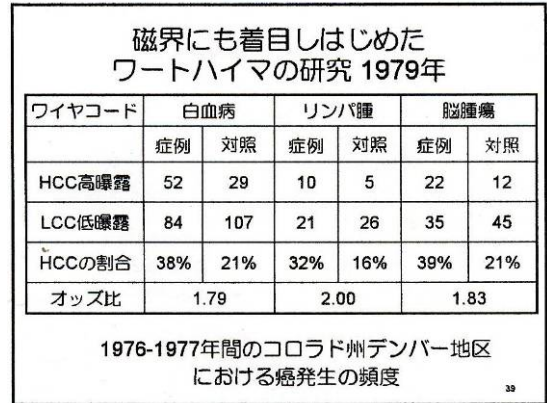


Fig 9

全死亡の低値は、アマ無線家の喫煙率が低いためと説明している。ラットを用いたわが国での磁界の照射実験では、発癌率、生存率ともに有意の差はなかったとの報告がある。また、演者自身が行った通常生活時の1日24時間の磁界曝露実験では、朝夕の通勤電車中での被曝が最も大きく4マイクロテスラ前後、1マイクロテスラ以下の瞬時の曝露が3回記録されている。(Fig 10) 曝露は行動によっても大きく左右されるものであり疫学調査の結果を全面的に肯定するのは時期尚早かもしれない。

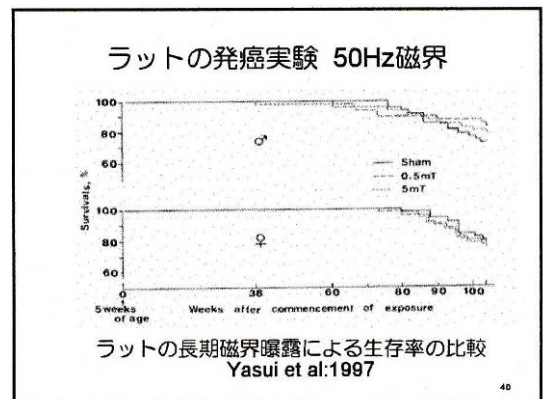


Fig 10

一方、低周波磁界はわが国では以前から薬事法で認可され利用されてきたが、治療器の先端から発する磁気は80mテスラ程度である。昭和医大、久光ら(1996)は、細胞レベルの実験で、交流磁気治療器で癌細胞を死滅させることが出来たと発表している。

高周波電磁界が生物に与える影響について、1961年 Michaelson が犬を使った熱作用の実験をしている。2790MHz のマイクロ波を電界強度789V/m で照射すると、最初の25分は徐々に体温は上昇し、25~65分の間では体温は平衡状態を保つが、以後体温調節機能が破綻し体温は上昇し続け死にいたる。(Fig 11)

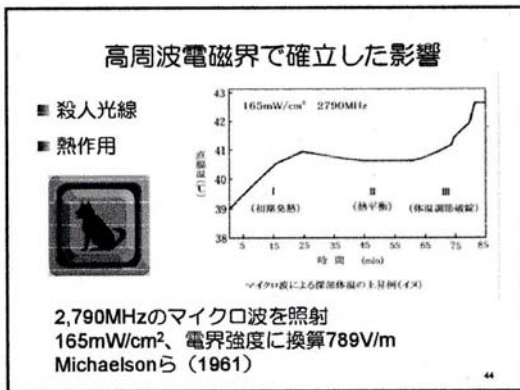


Fig 11

以上の報告に見られるように、現段階では低周波電磁界の健康影響は50~60Hz の商用電力周波数と携帯電話のマイクロ波を中心に研究されており、現在も進行中である。そしてその結果は影響ありとするものと、無しとするものが錯綜しており結論は出ていない。

低周波磁界の発癌性評価に関しては、疫学を重視した IARC (国際癌研究機構) の判定があり、関係ありとしているが、疫学調査のみからの結論であり、今後総合的に評価検討されなければならない。WHO では 1996 年から国際 EMF プロジェクトを設立し、電磁波の健康影響

の公正、科学的な評価を実施してきた。特に低周波電磁界の EHC (Environmental Health Criteria) については、昨秋検討がなされ、2006 年秋には WHO としての環境保健基準(EHC) が発表される予定である。現在汎用されている各研究機関や、政府機関による磁界曝露基準と、汎用家電製品の電磁波発生量との関係は Fig 12 のようになる。

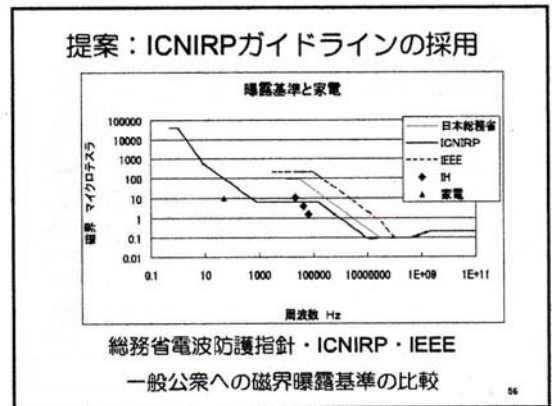


Fig 12

アマチュア無線と電磁波問題

アマ無線家は電波法の規制により、自局より発せられる電波による本人、家族、近隣住民への電波曝露が規制値内であることを検証しなければならない。JARL では自己点検表を公表し、半波長ダイポールアンテナ、垂直アンテナ、八木アンテナについて検討することを奨励している。しかし、磁界ループアンテナ、短縮アンテナの場合、この点検表での検討には多少疑問が残る。

900MHz を考えたとき、フルサイズダイポールアンテナでは近傍界から遠方界までJARL 自己点検表で正しく判定をくだすことができた。しかし 1/16波長の短縮ダイポールアンテナを使用した場合、近傍での電界強度は JARL 点検表値より高値に出る。9MHz を使用した場合に

もアンテナから5m以内の近傍界では同様の結果となる。同様に1.9MHzの短縮垂直モノポールアンテナの場合でも、近傍ではJARLの点検表による計算値は小さすぎるものとなる。(Fig 13, Fig 14, Fig 15)

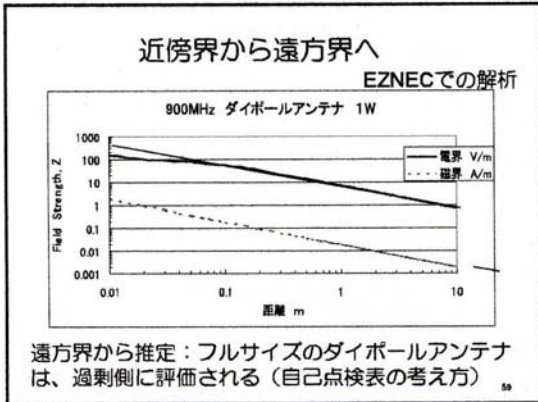


Fig 13

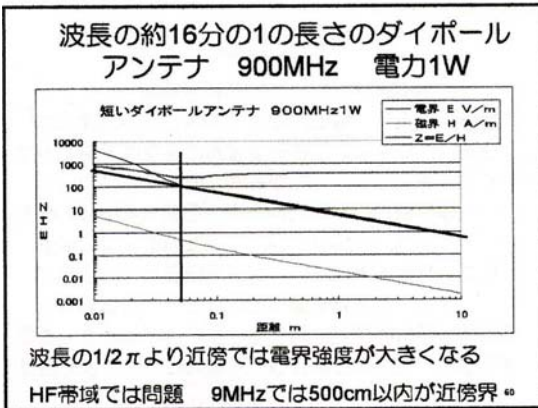


Fig 14

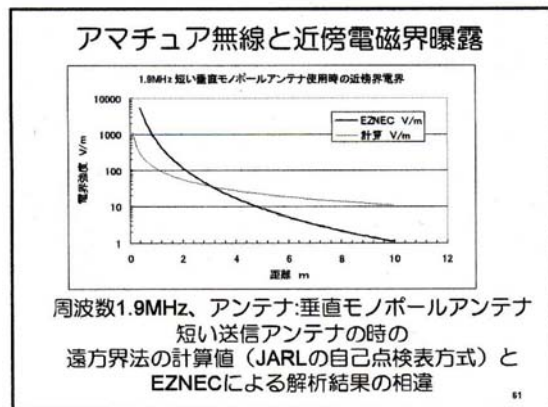


Fig 15

アンテナを1m×1mの角型磁気ループアンテナとした場合、14MHz、10Wで運用の場合を計算すると、アンテナよりの各距離における磁界と電界は Fig 16 に示される値となる。ICNIRP が公表する曝露許容値に照らすと、10Wでも3mは離れなければならない。10Wですらこの値なのである。充分認識しなければならない重要な問題なのではなからうか。

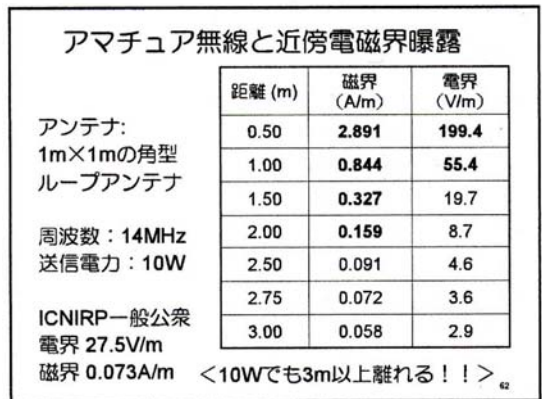


Fig 16

以上の検討から考えた場合、短縮アンテナ、スモールループアンテナなどを利用する機会が多いアママンハムの場合、住宅密集地で運用するハムの場合、自分も含め、人がアンテナの近傍界に入らぬよう十分に注意を払わなければならないし、低出力での運用も必須となる。

JARLの自己点検表もアンテナの種類、短縮ループアンテナなどについては、検討の余地があるように思える。

最後に電磁波の健康影響問題については、今後も継続して関連情報に注意を払っていかねばならない。

電磁波の人体に対する影響の研究では、次第に明らかになりつつある部分もあるが、全てが確定しているものではない。いや永久に未確

定な部分が残るのかもしれない。電磁波は人に危険や悪影響を及ぼす可能性のあることも、日ごろ十分に認識して行動しなければならない。

低周波磁界の健康影響に関する IARC (国際癌研究機構) の判定は発癌性2B 即ち「可能

性あり」となった。

アマチュア無線家として、無線通信の技術を楽しみながら電波の健康影響にも関心を持つことは非常に有意義なことだ。

(文責 JH3AEF 東條純一)

第30回MARS総会・エクスカージョン

JH3TCC 家田 勝幸

今回のエクスカージョンは最初の訪問場所のランドマークタワーが10時にならないと開かないという事情もあってか、出発が9時半であるため、実にゆっくりと朝食(全員和食)をとることができた。ロビーにおいて、新聞を読みながらコーヒーもゆっくりと楽しめた。FFさんとVUF局は帰られるので、お二人の見送りを受けて出発。

ランドマークタワーに到着したが、若干時間が早すぎて、まだ入れない。エレベーターの前で待つこと約15分。風がかなり強い。テナントの名前を書いた一覧があり、自分の専門科でもある、肛門科では有名な松島病院のランドマークタワークリニックの名前もある。肛門科なんか、単価が安いのに、こんな高層ビルの家賃を稼ぐのに、何人くらいを診たらいいのだろうかと思いながら看板を見ている。入場券売り場でAEFさんが65歳以上の方は手を挙げて、と叫んでいる。何事かと思ったら65歳以上はシニア料金で安くなるそうである。子ども料金は知っているが、シニア料金は初めてである。あと数年したら自分もシニア料金になるのかと思っ

たら、うれしいような寂しいような複雑な気分である。エレベーターの入り口の説明ではエレベーターの早さは世界一だとギネスブックに登録されているそうである。展望台からは新宿が実に近くに見える。肉眼では富士山がかすんで、かすかに見えている。(デジカメで写真に撮ったが、家に帰ってからフォトショップでいろいろ細工してみても、どうしても絵にならないのであきらめた。)



写真1

すぐ近くに、練習船日本丸(写真1)が係留されており、QFAさんと見学に行く。年に2回ほど、帆を張ってお披露目をするそうで、ボランティアの若者がマストに登る訓練を

やっている。かなりへっぴり腰もいる。学生用の部屋は2段ベッドの狭い部屋である。医務室は結構広い。診察室(写真2)と処置室がある。それにしても診察時間は短すぎる(写真3)。午前中1時間半、午後も1時間半。



写真2



写真3



写真4

それ以外の時間は、船医は何をしているのだろうか。乗船している人数も少ないから長時間の診療時間は必要ないかも。無線室(写真4)は意外と狭い。机にたてぶり電鍵が固定されている。時間が無く、駆け足で回ってランドマークタワーに戻る。



写真5

山下公園の氷川丸(写真5)はかつてチャップリンも乗船したという豪華客船であり、日本丸よりはかなり大きい。機関室のエンジンの大きさにも驚きである。無線室(写真6)は日本丸よりははるかに狭い。一等船客用の食堂はさすがに立派である。



写真6

昼食は昔のレンガ造りの倉庫を利用したレストランで食べる。昨夜の懇親会では中華、今朝の朝食は和食、そして本日の昼食は洋食

で、一日で中、和、洋と食べることになる。早く着いたので、すぐ近くに、海上保安庁の資料館があり、平成13年12月に九州南海域で起きた銃撃戦の末に自爆沈没した北朝鮮の工作船が展示してあり、見学する。証拠として撮影されたビデオを見ながら担当の係の人の説明を聞く。巡視船からの機関砲での射撃、工作船からのロケットランチャーでの反撃等まるでテレビでみた湾岸戦争の時のニュースの映像と同じである。無線機はなんと日本製のアイコムではないか。船体の弾痕はすさまじい。船体内部に格納されていた小型の船舶のエンジン（船外機）にはVolvoの名前が読みとれる。アイコムなどどのようなルートで北朝鮮へ渡ったのだろうか。不思議である。

昼食後、最後の観光コースの三溪園(写真7、8)ではたぶん勘定が面倒くさかったのか全員がシニア料金で入園した。家族連れがほとんどある。広すぎて、全部を見ることが出来なかった。元々、個人の庭園であったそうであるが、現在なら絶対に不可能と思われる広さである。昔の大金持ちはすごいことを

したなと思いながら、帰りのバスに乗り込んだ。



写真7



写真8

平成18年度（1月～6月）MDネット参加局の近況

JA1KXT 相田信男 JR2IZO 中村 仁

JA1FF: やっとながりました。今年もよろしく（1/18）先日のMARS総会では有難うございました。旅行も天気が良くてFBでした（4/12）。天気が変わりやすく山登りの予定がたてにくい（4/26）。連休は剣、立山に行った。雪が多く日焼けした。

人が多くサンマの缶詰状態で寝てきた（5/10）。1エリアと7エリアがすごい（5/25）。

“山と溪谷”夏山特集に私の行く槍ヶ岳診療所が4ページにわたって掲載されている（6/21）。

JA1KXT: トップバンド受信アンテナのエモーターが壊れた。今日はMDネットでは最後の赤城村からのQRVになります。来週からは渋川市赤城村になります(2/15)。20日より渋川市になりました。愛犬は週1回横浜に通院しています(2/22)。外気温0℃ 雪は止んで外は白くなっている(3/1)。一昨日は春一番。暖かくなってきました(3/8)。アワードの申請がぼちぼち(3/21)。外気温-1℃。風が強いのでビームアンテナは降ろしており、T2FDのワイヤーアンテナより出ています。雪が降り始めた(3/29)。QTHが渋川市に変わったのでみなさんにQSLカード送ります(4/26)。先週はMDネットにモービルホイップより出たが届かなかった(5/10)。昨夏愛犬が死に、花を供えるため、花屋に立ち寄った。この折植木鉢に入ったカサブランカの球根をもらったが、今芽をだしてきた(5/17)。1.9MHzのワイヤーアンテナが切れてしまいました(5/31)。

JR1CDJ: 今年初めてです。明けましておめでとうございます(2/8)。IC7000より出ています(3/15)。梅は盛りを過ぎたが、桜は咲いていない(3/21)。総会ではお世話になり有難うございました(4/12)。連休は山にハイキングに行きました(5/10)。

JR1VUF: お久しぶりです。ノイズに弱いのでご無沙汰していました。私の通っている病院のある湯河原の梅は満開になりました(2/22)。足が悪く歩けないのでJRで旅行を楽しんでいる。来週は只見線で雪見酒です(3/1)。来週は家内と熱海の厚生年金ホテルに行きます(3/15)。最近インター

ネットで衛星写真や航空写真で自分の家を見つけて楽しんでいる(3/29)。家内と友人夫婦と外房線で鴨川に行き、なべろうを作りに行きます(4/5)。私が死んだらお棺には花は入れず、QSLカード、免許証、感謝状などを入れて欲しい(4/12)。足の具合が悪くなり2階に上がれず居住空間が半分になってしまいました。妻が隣に寝ているので声を出せずMDネットに失礼しています(6/7)。

JL1BGP: やっとクリアーに聞こえるようになりました。昨日の強い風で桜はだいぶ散りました。今度の日曜日まで残っていてくれれば良いのだが(4/5)。総会ではお世話になり有難うございました(4/12)。今日は皆さん59です(4/26)。連休は仲間の3夫婦とチェジュ島に行った。帰りは天候が悪く、飛行機を乗り継いで帰ってきた(5/10)。1エリアが強く入感(5/24)。今日は天気は良さそうだが、今月は天気が悪かった(5/31)。先週は全く聞こえませんが、今日は皆さん非常に良く来ている(6/28)。

JL1LRJ: シャックに暖房が入ってないので、冬の間は失礼しました。3月になったので出てきました(3/1)。3アマに合格した記念にIC970Dを買おうと思っています。8月には1アマの電気通信術に挑戦です(3/8)。最近CWのQSOを楽しんでいます。一昨日JR1CDJ局とQSOした(3/15)。“桜が咲いたよ狭山”昨夜は夜桜の下で医師会の総会をしました(3/29)。CWをJA1KXT, JL1XWR局に相手してもらっています(4/12)。3.5MHzはすごいノイズで入感するのはQFA, KXT, VUF局のみ(4

／19)。連休は軽井沢でゴルフをしてきた。アンテナローテーターが故障していたがハム友人に手伝ってもらって直した(5/10)。自衛隊のレーダーのためか3.5MHzはKXT局しか入感せず(5/17)。久しぶりにFFさん、BGPさんが男性的な力強い声で入感(5/24)。土曜日に北海道の牧場に馬を見に行った(6/21)。ドイツ製シュールの電鍵を買った、土日は軽井沢にゆきます(6/28)。

JA2BIV:ちょっと皆さん厳しいです。今日はとても暖かです(2/15)。

JH2QBQ:みなさんの声が聞こえるのは久しぶりです。こちらの桜は7分咲です(4/5)。総会はFBでした。又来年もよろしく(4/12)。来週出航予定です(4/19)。

屋久島からの帰りで宮崎におります。土佐清水を通過して5月末には帰ります(5/17)。クルージング後遺症で朝早く起きるようになりました(6/28)。

JR2IZO:年末～年始には友人のハムと九州をうろうろしていました。1月1日朝は出水でツルを見ていました(1/18)。3.5、7MHzともにコンディション悪し(2/1)。3.5MHzのコンディションはすこぶる良く全て59、7MHzは悪く7エリアのみ59、他はM3(2/15)。3.5MHzはM5、7MHzはローカルスキップで7エリアのみがM5、他はM3(2/22)。3.5は各局59、7MHzはローカルスキップで7、6エリアのみ59、他はM3(3/1)。3.5MHzは59、7MHzはAOMのみM5(3/21)。相変わらず7MHzのコンディション悪く、7エリアのみM5(3/29)。スキップとれ全エリア59(4/5)。7

MHzは近距離スキップで1、3エリア苦しくIBMのお陰で1エリアとつながる(4/19)。連休は友人と1エリアを廻った(5/10)。曼陀羅華の蕾が膨らみもう少しで咲きそうです(6/14)。毎日白く大きな曼陀羅華が咲きます(6/21)。

JF3NXJ:2年ぶりにできてきました。この時間なかなか起きられません(6/28)。

JH3AEF今年のMARS総会は交通の便が良いので、多くの参加申し込みがあります(2/15)。外気温7℃、先日はマイナスでした。気温の変化が激しい(3/1)。和歌山の桃の花が満開です(3/8)。ARY局が出席の電話がありました。FB(3/21)。コブシが満開です(3/29)。総会で又HFの運用ができるようにリグを横浜に送った(4/5)。総会は皆さんのお陰でFBでした。お礼申し上げます(4/12)。1時間半ほど並んで明日香のキトラ古墳の白虎を見てきた(5/17)。バイシクルモーターで40、80mからオンエアしたい(5/24)。来年のMARS総会のエキスカーションの昼食は奈良ホテルを予約した。大阪城にリグ、バッテリー、ワイヤーアンテナを持ってゆき実験、7MHzはうまくゆきそう(6/14)。日曜日には来年のMARS総会の下見に奈良公園に行ってきました(6/21)。大阪の旧軍人墓地に**昼の蝶**の写真を撮りに行った。マウンテンバイクに荷台を付けてリグ、バッテリーを積んで移動QSOを楽しんでいます(6/28)。

JH3GOB:今日は皆さん59です(2/15)。久しぶりに皆さんのお声が聞こえてFBです(2/22)。3.5MHzは皆さん59ですがすごい雑音です(3/29)。今日は

全部聞こえる(4/5)。先日は楽しい2日でした。帰りは飛行機で神戸空港経由で帰りました(4/12)。GWはどこにも行かずぶらぶらしていた(5/10)。薄曇りですが、このところ雨が全然降りません(6/7)。今日は素晴らしいコンディションで皆さん59です(6/14)。今日はコンディションよい(6/28)。

JR3HGY:久しぶりに良いコンディションで皆さん59です(2/15)。3月5日に信楽の板道山に登った。滋賀県は寒く-3℃、氷が張っていた(3/8)。以前2mでCW QSO を楽しみ、広島や別府の局と QSO したものだ。また JH3DVA 局と和文の CW QSO をやったものだ(3/15)。昨日保津峡のスケッチに出かけた(3/21)。桜はまだ、今雪割草、レンギョ、ジンチョウゲが満開です(3/29)。桜は種類によって咲く時期が違い、つぼみ~7分くらいです(4/5)。外気温14℃。雨で暖かくなり桜は大分散しました(4/12)。仁和寺の桜は背は低く、今盛りです(4/19)。八重桜や花水木が咲きだしました(4/26)。昨夜雨が降り、新緑の若葉が光っている(5/10)。

JR3HHM さんが昨日お亡くなりになりました、ご冥福をお祈りします(5/24)。目覚ましを掛け忘れ出るのが遅れました(5/31)。先週人間ドックを受けた(6/21)。

JF3JON:来週月曜日に MARS NEWS 発送予定です(1/25)。3月31日に那賀郡が無くなり、岩出市になります(3/29)。根来寺の桜は満開で、すごい人出です。横浜総会が楽しみです(4/5)。先日は有難う

ございました(4/12)。久しぶりに3.5MHz のアンテナ(CD78)を上げました(6/14)。

JJ3CIN:去年の12月22日に新しく免許が降りました。よろしく(1/25)。総会が近づいてきました。今回私は行けませんが盛会をお祈りします(4/5)。今日は皆さん59で入感しています(6/14)。

JR6EZJ: 久しぶりに皆さん59です。佐賀も柳川も桜は満開です(4/5)。

JH6IBM:先日の総会は楽しかった。又大阪でもお会いしたい(4/12)。皆さん59です(4/19)。

JA7AOM :総会は間近で楽しみにしています(4/5)。桜は来週中頃です(4/19)。4月末より学会で GETEBORG に行き、久しぶりに北欧の雰囲気を楽しんだ(5/10)。

真下先生のご冥福をお祈りします(5/24)。今日は QRM,UP DWN 激しい(6/21)。

JA7RTM:眠くて出られなかった。暖かくなって参りました。あまり変わったことはない。そういうこととございます(5/10)。

JA7VAB:いつもワッチしていましたがやっと聞こえました。あけましておめでとうございます。今年もよろしく(1/25)。今日は3~4℃になりそうです。7エリアはスキップでわかりません(3/8)。お久しぶりです、三沢もやっと夏らしくなりました(6/28)。

JH7QFA:先週の7MHzは全く聞こえず。久しぶりに鳴子温泉に行った。お湯は豊富に出るのに客はさっぱり(1/18)。2月11日~13日までCMの慰安旅行で沖縄、西表

に行った。那覇では昨年の MARS 総会の行われたグランドオーシャンホテルで泊まった。西表は暖かく半袖で歩いた。海の色がきれいだった(2/15)。総会ではお世話になり有難うございました(4/12)。ハイビジョンのビデオカメラを買いました(4/19)。

連休にフランスに行った。5月1日はストラスブールでメーデーを迎えたが、店、車すべて休みでどうすることもできず(5/10)。レンタカーでボルドーを廻ったが大都会で日本人とは空港でしか会わなかった(5/17)。今日は1エリアが59で入感していま

す(5/24)。今日は珍しく雷が鳴っています(6/7)。昨日、一昨日とストーブを入れています(6/14)。天候が悪く日照不足で、農作物に影響が出そう(6/21)。

JE0BWH:コンディションが悪く半年ぶりに出できました。桜は終わり、桃が咲いています(4/26)。連休は例年の如く2泊3日で佐渡にヨットで行ってきた。快適な3日間だった(5/10)。このところコンディション不安定が続いている。いかげんにしてくれ(6/7)。先週やっとストーブをかたづけた(6/14)。日曜日に天気が良ければ駒ヶ岳に山登りです(6/28)。

日本医師アマチュア無線連盟(MARS)の活動と入会方法について

MARS は、1977年(昭和52年)に創設されたドクターハムの親睦のための団体で、すでに29年の歴史を持ち、次のような活動を行っている。

- 1) 総会と懇親会
毎年4月の第一土曜日の午後、全国各地で総会と懇親会を開催している。
- 2) 毎水曜日の朝、3.5及び7MHz帯でロールコール(MD ネット)を行っている。
- 3) 日本医師アマチュア無線連盟会報(MARS ニュース)を年2回発行している。
- 4) MARS 医学アワードおよび MARS 医学アワードⅡの発行。
- 5) クラブ局(JM1ZZM)を設置している。

6) MARS のホームページを開設している。

URL は <http://www.jmars.jp/>

(談話室へのパスワードは mars)

事務局:

〒577-0058 東大阪市足代北 1-16-20

東條医院内

日本医師アマチュア無線連盟

電話 06-6781-0076

F A X 06-6781-0078

E-mail jaef.tojo@nifty.com

会費 : 入会金 5,000 円、年会費 8,000 円

入会方法: 事務局にご連絡下されば、入会書類をお送りします。

会長 及川忠人(JA7AOM)

JR3HHM SK

JA3ASU 狭山 信矩

JR3HHM 真下 英夫先生が5月23日に亡くなった。MARS 総会などいろいろな行事には必ず出席しておられた。先生の人生は何事もコツコツ、トコトン熱心に活動的に打ち込まれサイレント・キーと言うに相応しいものである。開局まもなく5階建てのマンションを建設された。その最上階にシャックとホームシアターをつくり、屋上にはHF,VHF,UHFの八木アンテナを上げ、ホームシアターでは9個のスピーカーから流れるサラウンドで字幕の無い洋画を楽しんでおられた。英語の勉強をしておられたのである。一番印象に残るのは先生とオーストラリアを走ったことである。3人でオーストラリアに出かけレンタカーですぐ電監に行き、免許の発行を依頼した。出頭すれば15分で発行すると言うことであつたがなかなか出来ない。得意の英語で「15分経つたがまだか?」「すみません、タイプの調子が悪くて・・・。CBの免許ならすぐですが。」「我々はアマチュア無線家や、手書きでええから早うしてんか。」と交渉され、発行されるや否やすぐトランシーバで連絡をとりながら走つた。先生が先頭で私が後方を走る。先生はスピードを出すことに集中し、私は飛び込んでくるカンガルーや大きな動物を後方から警戒する。「こちらVK6BMN、先生、カンガルーがいます、減速!」「了解、確認した。」夜は街灯もなく真っ暗である。「右前方、目が光っています、注意!」「何かおつたようだ、注意する。」「路上に障害物あり、減速!」



JR3HHM 真下 英夫先生

「何か轢いた、何やアレは？」「先生、大きなトカゲをはねました、重症です。」と言った交信が未だに耳に残っている。パースを基点に 1500 キロほど走ったのに気を良くし、次はオーストラリア縦断しようと計画して

いたので、先生はもう 1 人で走っておられるかも。警察医も生き甲斐にしておられたが私が引き継いでいる。かなりの激務だったと思われるが、天国ではこの仕事はないであろう。ゆっくりしていただきたいと思う。

追悼 JH3SQE 石井正次先生

JA3ARY 大門 茂行

JH3SQE 石井正次先生は7月 23 日に急逝された。

先生は京都府立医大を卒業され、第一内科に長年在籍された私の先輩で、大学紛争直後に開業されたが、翌年私が開業したのも、同じ上京東部医師会という御所を中心とする小さいが由緒ある地区医師会だった。そのため、何かとお世話になることも多かった。

京都府医師自動車連盟主催で開かれたハム講習会が始まりで、京都メディカルハムクラブ (JH3YAV) ができ、やがてドクターハムの全国組織へと発展する。1977 年に設立された MARS の初代会長に京都の JH3SRF 平野 實先生がなられたが、石井先生は会長を補佐され MARS の基盤を作られた功労者である。平野会長の在任期間は 12 年にも及んだが、1986 年、石井先生は急病で入院されたので、庶務役を私が引き継いだ。1989 年、二代目会長に JA1FF 国府田守雄先生が就任され、以後、会長は JA3ARY 大門茂行、JH3AEF 東條純一先生、JA7AOM 及川忠人先生へと受け継がれ、今年で MARS は設立後 29 年目を迎える。会員

数は減ったが、本当の無線好きの方々ばかりで、医師の趣味の団体としては特異な存在となっている。

石井先生は MARS の活動から離れられたが、会費は毎年お支払い下さり、MARS の活動を見守って下さっていたと思う。その後、地域住民の検診事業に精力的に取り組み、成果を医学書院から出版された。その功績に対して、たしか厚生労働大臣賞を授与されている。

その後、ご健康がすぐれないようにお見受けしましたが、数年前には腰椎、頸椎の手術を受けられ、杖をついて歩いておられた。私も大病を患ったので、3年近くお会いしていなかった。祇園祭(7月 17 日)の日から体調が悪くなり、親友の田中芳一先生 (JR3HGV) の往診を受けておられたが、7月 23 日、田中先生と奥様に看取られ、ご自宅で亡くなった。

奥様も同窓の医師で、先生亡きあと、石井医院を継承されます。

先生の長年のご厚誼を深謝するとともに、ご冥福をお祈りする次第です。

MARS アワードの年間賞を受けて

JK1EBA 長谷川 晃 (東京都)

この度、17年度の MARS アワード年間賞を頂きましたJK1EBA/Haseです。

由緒ある日本医師アマチュア無線連盟との出会いがありアワードを申請、そして、3月末のある朝に突然に小包が届きました。「何だろう?」と思いながら包みを開いて見てビックリ!なんと「QRP CW 組立キット」でした。このような賞を頂き誠に有り難うございます。

2002年10月に30mバンドで既にお空で1stQSOして頂いていたJA1KXT/相田局長に偶然にも2年後の2月に赤城山麓でアイボールする機会がありました。

アワード申請は、そんな無線を通じてのご縁があって MARS 会報('06年1月号)を送付頂いたのが契機となりました。5名の各医学者名に MARS 会員のカードを2枚ずつ含めて綴る A 賞は当方の15千局の QSO検索からでは難しかったのですが、幸いに B 賞に恵まれました。

「杉田玄白」図柄のアワードを額に入れシャックを飾ることが出来て光栄です。

当局は国内アワードを取得した経験は殆どなく、アワード・マネージャーの JA1KXT/相田局長から昨日の連盟総会にて年間賞に決まりましたとの速達便が届き2重の喜びでした。

QRP との出会い

山歩きの折にリックへ「ピコ6」を偲ばせて山頂から CQ、CQ を連呼します。アンテナを手に持ち上げて、テモテーターで回転しながら6m

／1Wの微弱な電波が南は沖縄、北はRW0まで飛んで、驚異の6mQRPコンタクトを味わったのがQRPとの出会いでした。



2000年8月5日 白馬岳でQRP運用中の筆者

2002年5月には、KH0;サイパン島からQRP/5WでのCW運用を試みました。

僅か5Wの小電力にDP/ANTでも14/18/21の3バンド共に599と手応え有る確実な信号で日本まで届いたのには驚き、QRP通信の楽しさと奥深さに魅了されました。この機会に30mバンドでの「QRP;WAC」完成をめざして見ようと思っています。

“蚊の鳴く音の如き微弱信号をノイズの中から拾い出す無線の楽しみ”が QRP 通信には有るようになります。

暫くぶりに“ハンダごて”を握りキットの組立にチャレンジして、次回は「組立、運用記」をレポートするのが楽しみです。30mバンドのMFJ製「QRP組立キット」は、私のお宝として愛用し”MARS :A 賞をも叶えたい”と夢が膨らみます。

FB DX & 73

アワードハントという世界

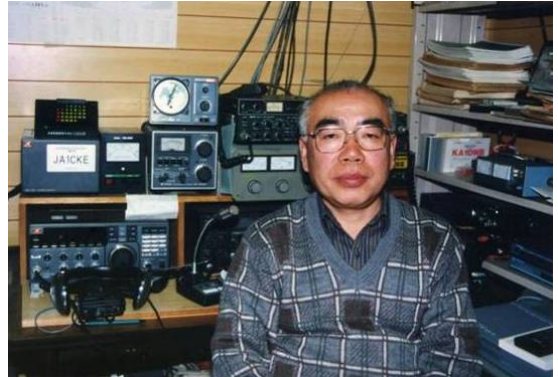
JA1CKE 星野 幸男 (東京都)

先日は『MARSアワードⅡ』をお送りいただきまして有難うございました。しかも抽選によるNO.1 ということで驚いています。『MARSアワード』は医学の啓蒙ということでドクターハムとの交信を目指し多くのハムが取得にチャレンジされたということです。この中から選ばれたということは滅多にない幸運であり、末永く記録に残ることですので光栄です。

『MARSアワードⅡ』の申請では QSL カードの所持証明は自分で『所持しています』ということ宣言することで第三者の所持証明は必要ないことが特長です。それに申請料が無料ということが嬉しい限りです。本来、アワードは無料というのが理想的ですが JARL 発行のアワードも含め発行維持のためか有料が多いのが現状です。受益者負担というのがこの世界の通り相場ですが有難いことです。

私は JARL アワード委員会の委員を委嘱され長い間 JARL 発行のアワードの新設や規則の改廃に携わってきました。この委員は毎年開催されるハムフェアにアワードコーナーを設け来訪された方々へアワード申請受付などのサービスをしています。

来訪される方々からいろいろなお話をお聞きするのもサービスの一環として伺っています。その中から QSL カード所持証明を得ることが大変であり、これがアワード申請の弊害となっていることに気付かされました。『近くにハムが居ない』『居てもアワードのことを知らない人には QSL カード所持証明ということの説明しなくてはならない(煩わしさ)』、それに一番、気の毒な場



合はお身体にハンディーを負った方です。このような話を伺うとやはり前に進めない方に何とか手を差し伸べたいと委員会では自己宣誓に踏切ました。同時に電子申請の要望が数年前より出ておりました。この場合にも QSL カードの所持に関する件は自己宣誓でなくてはならないのです。お陰で理事会の認可も得られました。本来、アワード申請は用紙が普通でしたがパソコンによる電子申請も可能になりました。

(JARLホームページ <http://www.jarl.or.jp/> をご覧下さい)

既に JARL では本部発行の AJD・JCC・WAJA に代表される一連のアワードは QSL カードの所持は自己宣誓方式に昨年から変わりました。日本の代表的なアワードハンターのグループである JAPAN AWARD HUNTERS GROUP (略して JAG) でも発行する全てのアワードは JARL 同様、自己宣誓方式になりました。アワード発行者の中には自己宣誓では『アワードの権威がなくなる』と言われる方もおられます。あるいはその通りかも知れません。

しかし、ハムは昔から QSL カードの交換など高尚な相互信頼を築いてきた仲間です。ハム・

スピリットとってよいと思います。信頼、そんなことを訴えています。

なお、JARL 発行のアワードで今迄は申請者の移動範囲は同一都道府県内となっていましたものは改正により交信期間に関係なく申請者の同一エリア内であれば有効となりました。JCC や JCG など昔のデーターでも申請出来ます。周囲のハムの方々にもこのことを PR して下さい。

私は今、CQ 誌のアワードハンティングチームの一人ですがチームの方々も自己宣誓方式にさせていただきよう既存発行のアワードマネジャーなどの人達に働き掛けています。

『MARS アワード II』はこの趣旨をご理解戴き自己宣誓方式にされたことをチーム皆さんに代わりお礼申し上げます。

アワードハントは自分史作りとも言われています。先日、お亡くなりになった、ある OM はアワードとは『無線通信の成果を形にしたもの』と言われていました。傾聴に値するお言葉と思えました。ご本人も 60 歳を過ぎて、なお『よみうり全日本一万局』にチャレンジされ『孫へ爺が生きていた証を残しておきたいのだ』と頑張っておられました。読売新聞社にて表彰式があった時に来賓として祝辞を依頼され私も思わず「私はよみうり世界一万局を目標にします」といってしまいました。まだ在職中でもあり、後で「滅多なこととはいうものではないな」と少々、後悔の念が無

かった訳ではありませんでしたが数年後、何とか完成することが出来ました。

私は昭和 10 年生れで古希も過ぎました。40 年間ある電機メーカーの重電機部門で働いて定年を迎えることが出来ました。仕事で帰宅が遅くなっても、また納期など辛い場面に遭遇してもハムのはことは忘れませんでした。受信機から聞こえてきた地球の裏側からの珍局の電波を聞いた瞬間、何事も忘れ一心不乱にコールするのでした。好きな道、それで明日への活力が漲ってくる事が出来たのでした。定年後、ハムのお陰で余生を感じたことがなく何時でもハムという趣味のため現役の気分です。またアワードハントを始めると地理や歴史の造詣が深くなるということなどのメリットが挙げられています。ハムに限らず趣味を持った(または持つ)ということは一生を保障されたようなものです。

最後に『MARSアワード II』を世に送り出させていただいた MARS そして会員の方々に最大の敬意を表します。また、今回、MARS 会報の貴重なページに拙稿ではありますが掲載をという機会を与えていただいた JA1KXT 相田 OM に厚く御礼申し上げます。同時に MARS 及び OM 各局の益々のご清栄を祈ります。

MARS OM 各局と何処かのバンドで SSB/CW/RTTY にて再会 QSO 出来ることを願って QRT します。お読み戴きまして有難うございました。73 GOOD LUCK OM.

JHZQBQ/MM 丸山先生ご夫妻の 志岐対馬五島航海記

志岐、対馬、五島クルージング第6報

5月11日 五島列島宇久島を出て奈良尾港に向かいます、5時間ばかりで着き漁港の荷揚げ桟橋に泊めさしてもら。一寸せまいのでヨットの先が少しはみだしているが、桟橋に泊められるのは干満差を気にしないでよいので大助かり。早速レンタカーを借りる、24時間で6300円とまあまあ値段でした。米山展望台にドライブ、最後100段ばかりの石段を登ると上五島が360度見渡せる素晴らしい展望でした。次に福見教会を訪れる、赤レンガのクラシックな教会でした、五島にはあちこちにカトリックの教会があります。



鯛の浦教会ルルド前にて

5月12日 昨日に続きレンタカーで観光、先ず鯛の浦教会を訪問、新旧2つの教会が並んでいて旧はレンガ作りのシックな教会でマリア様のルルドがあり、今まで見た中で一番感銘を受けました。お昼は五島うどんの老舗竹酔亭でざるうどんを食べましたが細身の麺でコシがあり美味しかったです。次は漁港めぐりで鯛の浦、

神部、若松漁港などを訪れましたが、漁協の方が親切でどこでも桟橋に係留してくれるとの事でした。車を返す前に昨日に続き奈良尾温泉センターに入りに行く、港が一望できる素晴らしいロケーションにあり料金も200円と格安でした。船を泊めたところは南が空いているためうねりが入り絶えず揺れているのには閉口しました。

5月13日 奈良尾出航、昨日下見してきた鯛の浦に向かいます。入り口近くに暗礁があるので注意するよう言われたので慎重に入港、途中で漁協の方が瀬渡し船で先導してくれ無事桟橋に泊める事が出来ました。瀬渡し船頭さんをコーヒーに招待、お互い海で生活するもの同士話が弾みました。夕方にはサザエをどっさり持ってきてくれました。隣の蛸取りの漁師さんからは立派なブダイを頂き早速刺身に、食べきれないので残りはズケにしました。

5月14日 6時30分鯛の浦を出て長崎は出島ハーバーに向かいます。真中あたりで昨日ブダイをもらった第3清栄丸と会い手を振ってお別れする。7時間余りで出島ハーバーに着く。出島ワープの真ん前にポンツーンがありとても賑やかです。セキュリティもしっかりしていて電磁カードがないと入れません。料金は大きさに無関係で24時間2100円、水、電気は使い放題という格安の値段でした。歩いて15分のところに銭湯あり300円、近くにコインランドリーもあり便利なところ。夕日を眺めつつサラを

聴きながらデッキの上でコーヒブレイク、しばしヨットで来ている事を忘れてしまいました。

5月15日 今日は長崎観光です。先ず今年4月にオープンしたばかりの長崎美術館で須磨コレクションのスペイン美術の500年を見に行く。中世の宗教絵画の素晴らしいコレクションでした。次はゴシック建築では日本最古の大浦天主堂を見学。定番のグラバー邸を訪れる。グラバーは幕末の激動の時代に坂本竜馬を初めとする志士達を影で支えた人物だそうです。浦上天主堂は原爆で全て破壊され再建されたものですが、植え込みに置かれた被爆した聖人の石像が痛々しかった。最後は原爆記念館に行きましたが悲惨な写真ばかりで暗い気持ちにな

ってしまいました。夜は目の前の出島ワープでセレナを眺めながら夕食をとりました。すぐ隣ではカントリーウエスタンの生バンドが入り異国情緒たっぷりの夜でした。



グラバー邸にて

壱岐、対馬、五島クルージング第7報

5月16日 長崎出島を出航して天草諸島の大江港に入りました。初めての港でしたが非常に静かな港で船の揺れも殆ど有りませんでした。

5月17日 大江港を出て甌島の里港に向かいます。途中より風強まる。このあたりは潮流がきつく船は時々流されそうになる。里港では早速ホテルの温泉に入りに行く。茶色のしょっぱい温泉でしたが疲れが取れました。午後より南の風が強くなる。ここは風の里と言われるくらいいつも強風がふいています。明日は雨で強風波浪が出ているので出航を取りやめる。増し舳をして強風に備えるも船は絶えず前後左右に揺れている。ケッジアンカーを打つべきでしたが後の祭、夜中2時間置きに起きてロープやフェンダーの様子を見るため起きて殆ど眠れなかつ

た。明るく日は朝から土砂降りの雨、なにも出来ないで半日ラジオを聴いていました。ラジオもイタリア語講座、俳句、音楽、代数、はてはバーコードの読みかた等色々のをやっけて結構退屈しませんでした。

5月19日 甌島7時出航するも昨日の影響で2m少しの浪があり風は真追ってで25ノット、スピードはでるのですがローリングがきつく疲れました。正午には野間池漁港の笠沙恵比寿に着く。立派なポンツーンがあり海の博物館、レストランもあり素晴らしいところです。料金も一泊2000円で艇長の入館料、入浴料、電気、水道代込みと言う安さです。お風呂も見晴らしのよい2階にあり早速入ってきました。

夜にはマネージャーの仮山さんとヨットブルーウィンドの山根さんをコーヒーにお誘いして

歓談する。又ここには世界一周した垂乳根の資料館もあり興味深いものがありました。



笠沙恵比寿デッキにて

5月20日 野間池を出て鹿児島先端の山川港に向かいます。ここでは使われなくなったフェリー栈橋に泊めました。フェリー用のフェンダーが未だ着いていて栈橋に渡るのに一寸大変でした。コーヒーが飲みたくて喫茶店を探してもスナックばかりで見つからない。やっとコーヒーの看板のかかったラーメン屋を見つけて入り、あまり期待もせず注文する。耳の遠いオババがちゃんと豆を引いてサイフォンでいれてくれる。飲んでみると中々の味。話してみると以前は喫茶店をやっていたが若者が居なくなり、仕方なくラーメン屋を始めたとのこと。

今この辺に居る若い人はインドネシアか中国がフィリピンとの事、インドネシアの男が鰹を獲ってきて中国人の女がなまり節を作っているそうです。しばし国際問題、少子化問題などを論じつつ世間話をして船に戻る。

5月21日 山川港をでてロケットで有名な内之浦に向かいます。佐多岬では潮に乗り10ノットオーバーでローリングが激しい。両手両足をふんばっていないと投げ飛ばされそうになる。家内が一寸油断した際にコックピットに転げ落

ちる、たいした怪我も無くホットする。ここでは目の前にある瀬里奈で夕食、ここの刺身定食は抜群に旨い。地元の人達がここにヨットを泊められるような施設を作る運動をしているそうです。早速記帳する。帰り際にご主人より自家製のなまり節を頂く。



山川港フェリー栈橋のセレナ

5月22日 今日は雨の中の出航、都井岬付近は波が悪くローリング激しい。日南海岸も霧の為視界悪く良く見えない。レーダーを久しぶりに使用。何とか8時間30分かかってサンマリーナ宮崎に着く。ここで給油しようと思っていたがポリタンクで運ぶ以外だめと言われあきらめる。

地元のヨットマンアミーゴの磯貝さんと津のヨットユキカゼの久村さんが来艇する。ユキカゼは23フィートでトカラまで行ってきたそうで大変だったそうです。

5月23日 宮崎を出て九州東岸を北上細島に向かいます。今日は海も静かで太陽も輝き絶好のヨット日和です。こんな日はめったに有りません。セレナも風をはらんで順調に走っています。いつもの保安庁の船の前に泊める。今日は大潮で最干でしたので岸壁が高くバウから飛び乗って舳を取り大変でした。

壱岐、対馬、五島クルージング第8報(最終回)

5月24日 今日は九州東岸細島から豊後水道を横断して四国土佐清水までの70マイルの長距離、早朝4時起床の5時スタートです。さすが豊後水道、時々大波がヨットを傾け、反対舷が海水を掬いデッキを川のように流れます。四肢をふんばり浪に耐えていましたが沖ノ島を過ぎるあたりから揺れも少なくなりました。潮に乗り4時には土佐清水に着き何時ものヤンマー前に泊める。近くにお風呂、コインランドリーもあり便利なところ。歩いて10分程のところの珈琲屋トップはマスターこだわりのコーヒーでとても美味しかったです。

5月25日 足摺岬を越えて須崎にむかいます。ここでは何時も古谷さんにお世話になります。ここでも最干時に着いてしまい、バウスプリットに立ち上がり岸壁の車止めに抱きついてよじ登りました。古谷さんも昨年日本一周をされ多くの同じ港に停泊しており話が尽きませんでした。私の学生時代の友達で今はなき柴田君が彼のバスケの先輩だったと聞きびっくりしました。世間は本当に狭いと実感しました。

5月26日 早朝7時古谷さんの見送りを受けて出港、土佐湾を渡って室津に向かいます。



室津港のセレナ

ここでは同じ志摩ヨットハーバーのPOPの塚本さんと一諸になりました、吉田旅館にて風呂に入り(300円)隣の青い海にてコーヒブレイク。夕方には昨年お世話になったメモリーのママさんが琵琶をもって遊びに来てくれました。

5月27日 室津を出て紀伊水道を横断して周参見に向かいます。今回最長の75マイル、おまけに真向かいの風でパンチング激しく海水を被る。12時間近くかかってやっと着く。周参見入り口の灯台は今年の台風で傾いたままでした。

30分歩いて枯れ木灘温泉に漬かりやっと疲れが取れる。でも体は未だ絶えず揺れています。

5月28日 今日は久しぶりのベタナギ、お昼過ぎには那智フィツシャリーナに着く。時間があつたので紀勢線に乗り勝浦に向かう。遊覧船にて紀の松島めぐりをする。ヨットでは通れない島の間を通ったりとスリル満天でした。



紀の松島めぐり

網元にて鯨定食を食べてみましたが刺身は中々のものでした。帰り道たまたま出会った婦人にスーパーを尋ねると、遠いから私の車で案内してあげると言われ、おまけにヨットまで送っ

てくれました。親切な方は何処にもいるものです。感謝、感謝。

夜には三輪崎ヨットクラブの山本さんが遊びに来られ、遅くまで話をして行かれました。

5月29日 いよいよ最後のレグ母港に帰る日です、尾鷲までは波が悪くパンチングの連続でスピードがでませんでした。9時間30分かかって志摩に着きました。ポンツーンには潮鵬の木村さんが出迎えていてくれました。

5年間かかってやっと日本の殆どの大きな島(小笠原を除いて)を訪れる事が出来ました。つらい事もりましたが、今は楽しかった事ばかりが思い出されます。大勢の方と知り合いになれたことは何にもかえ難い宝物です。

長い間私の勝手なメールにお付き合いいただき有り難うございました。この場を借りてお礼を申し上げ航海記の終わりと致します。

丸山 暢

JK1AIN 特別仕様スーパーカブ

JK1AIN 局は愛車のスーパーカブで颯爽と横浜総会に登場し、懇親会終了後に赤色灯を収

納して夜風に吹かれながら東京までさわやかに去っていった。



南極昭和基地勤務を命ず(2)

—三色旗を立てよ—

JA6RQK 西見 幸英 (福岡県)



10月、麻酔科、外科、整形、内科、歯科医の5名のスタッフが揃った。ときには文部省から婦人科医が乗艦することあり。「右舷、帽振れ」の号令下、晴海港を11月14日に出航した砕氷艦「しらせ」は親潮を縦断し7日後レイテ島沖で左舷回頭、日米両国の海軍軍人の勇敢な英霊に対し弔銃を発射、洋上慰霊祭を行う。緯度0°ここに赤道門という門神があり、赤道祭が実施される。こうして艦船の安全航行を願い、紺碧のインド洋に出る。太平洋より波濤が穏やかである。補給地フリーマントルまで10日余りの航海。自衛艦が軍艦でないため豪州領海で検疫検査を受ける。燃料、食料を補給し、総ての機器の個縛が完了すると南極海に向けて再び出航。調査捕鯨船員とパース日本人学校の生徒達が別れを惜しむ。再び彼らに出会うのはい

つの日か。異国で暮らす元気一杯の子供たちの声援に日本人としての自覚が湧き出て来た。埠頭の先まで走って追いかけて来る姿に涙が溢れる、あの子達は今は立派な大人になっていることだろう。

吠える南緯40度、狂う50度、叫ぶ60度、嵐の中を木の葉のように南極圏へ突き進む。凍りつく船体、観測隊員に嘔吐、頭痛が発症。乗員は船の揺れにも入浴、浴床の上を体が四方八方に滑るが我慢すれば自分の席へ何故か戻る。再び鏡の前で洗髪。これぞ何事にも従順なれの江田島教育精神、と回想する。医局から託された「三色旗」を机の中から取り出し、支柱を探しに艦底倉庫室へ降りた。いよいよ永久定着水域に突入である。(続く)

「三色旗」:慶應義塾旗

日本医師アマチュア無線連盟役員(平成18年4月～)

役 職	コール・サイン	氏 名	電 話	FAX
名誉会長	JA1FF	国府田 守雄	03-3653-4780	03-3655-7909
名誉会長	JA3ARY	大門 茂行	075-451-6805	075-417-2334
監 事	JA1FF	国府田 守雄	03-3653-4780	03-3655-7909
監 事	JH3GOB	稲見 修	0794-82-0203	
顧 問	JH3AEF	東條 純一	06-6781-0076	06-6781-0078
会 長	JA7AOM	及川 忠人	019-661-2883	019-661-2883
副会長	JL1BGP	井上 文正	03-3977-9770	03-3979-9278
副会長	JR2IZO	中村 仁	0595-65-4500	0595-65-1467
副会長	JA1KXT	相田 信男	0279-56-8952	0279-56-8952
理 事	JP1HIS	奈良 圭之輔	03-3724-2200	03-3724-2210
理 事	JA3ASU	狭山 信矩	075-771-9868	075-771-9808
理 事	JH3TCC	家田 勝幸	0736-62-7730	0736-61-1701
理 事	JF3JON	田中 憲児	0736-69-2656	0736-69-2656
理 事	JH6IBM	石井 文理	0942-21-5556	0942-21-5690
理 事	JH7OLB	岩動 孝	019-654-1411	019-654-6399
理 事	JH7QFA	渡辺 孝志	022-364-6005	022-366-7919
理 事	JH0LME	姉崎 静記	0254-22-2037	

第31回 MARS (大阪) 総会の予告

今総会は第27回日本医学会総会の交歓行事として、広くMDの皆様に参加を呼びかけます。

日 時 平成19年4月7日(土)

受 付 午後4時から

会 場 ホテルグランビア大阪(JR大阪駅直結)

Tel 06-6344-1235

総 会 午後5時～6時

講 演 会 災害とアマチュア無線「阪神大震災 被災地からの教訓」

エキスカージョン 4月8日(日)

明日香の地(高松塚古墳、石舞台、聖徳太子誕生の地など)を訪ね、皇室御用達奈良ホテルにて昼食、他

午後5時頃 JR 新大阪駅にて解散予定

どこかの時点でJM1ZZM/3の運用が出来るよう検討中です。

医学会総会事務局から交歓事業としての扶助が受けられる予定ですのでご期待下さい。

庶務とMARS ニュース

入・退会、コールサイン、住所の変更などの事務手続きはMARS事務局へ。

(事務局)

〒577-0058 東大阪市足代北1-16-20

東條医院内

日本医師アマチュア無線連盟

電話 06-6781-0076

F A X 06-6781-0078

E-mail jaef.tojo@nifty.com

MARS ニュースへの御寄稿は、

〒640-8331

和歌山市美園町5-1-8山榮ビル3階

眼科田中クリニック内 MARSニュース編集部

電話 073-427-3010

F A X 073-427-2135

E-mail marsnews@tanakaclinic.jp

まで、お送りください。

パソコン(またはワープロ)の場合、再入力の手間を省くため、フロッピーディスクもしくはCD-Rの郵送、またはE-mailでお送りください。特殊記号などが文字化けすることがあり、プリントアウトした原稿もファックスまたは郵送してください。

手書き原稿もOKですが、なるべく上記の方法でお願いします。

写真は紙焼きの郵送でもE-mailでも結構ですが、高画質画像をMOまたはCD-Rに保存してお送り下されると、さらにFBな仕上がりになります。なお、紙面の都合により、原稿を短縮させていただいたり、写真の選択やトリミングをさせていただくことがありますので、ご了承ください。

編集後記

年々気候が厳しくなっていくような気がします。が、やっと暑さが和らいでまいりました。横浜総会特集号のMARSニュースをお届けさせていただきました。

昔、アマチュア無線を始める前は、夏の遊びといえばカブトムシ、クワガタ、セミ取りでした。竹竿の先にトリモチを付けてよそ様の家の前庭に入り込んでセミの羽根に押し当てて取って虫かごに放り込んだものです。その次の遊びはアマチュア無線で瓦屋根の上にHFのバーチカルアンテナを建てて屋根の上にラジアル線を這わせておりました。

今やその時代には夢だったタワーを建てて、交信にはほとんど使わなくても満足している状況で、タワーの傍の池に自然に生えている木からセミもジージー鳴いてくれています。

もう少し息子が大きくなれば、物心が付く前に自分が昔とても楽しかったセミ取りとアマチュア無線を仕込んでやろうと企んでいる今日この頃です。

(DE JF3JON)

日本医師アマチュア無線連盟会報

(第63号)

発行：日本医師アマチュア無線連盟

発行日：平成18年9月11日

編集：田中憲児(JF3JON)

印刷：西岡総合印刷株式会社

Tel073-425-1341 Fax073-436-0855

URL <http://www.nishioka.co.jp/>

E-mail info@nishioka.co.jp